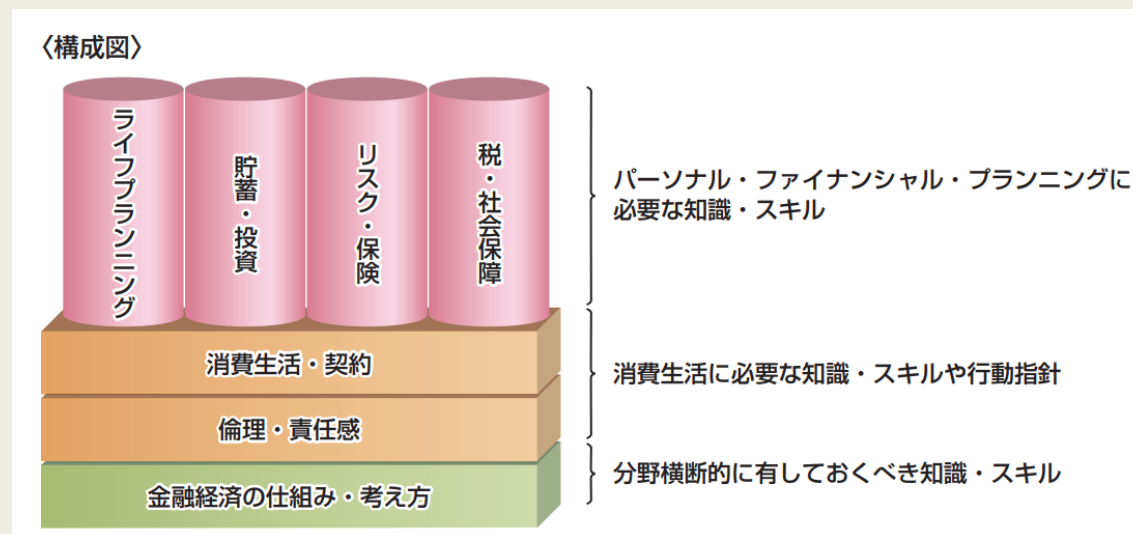


発表者：伊藤 宏一先生  
「金融コンピテンシー論の射程」  
に対する討論（5分）

城西国際大学  
神余 崇子  
かなまる たかこ

# 伊藤先生の射程

- 初版2006年、改訂版2008年  
「ライフプランニング—理論と事例」セールス手帖社会保険FPS研究所
- FPの力量・専門的力量（コンピテンシー）の向上←FP側
- 「単に生きる」のではなく「よく生きる」
- インタンジブル（無形資産）の個人B/Sへの取り込み
- 常に「新しい価値観」をパーソナルファイナンスに取り込む研究

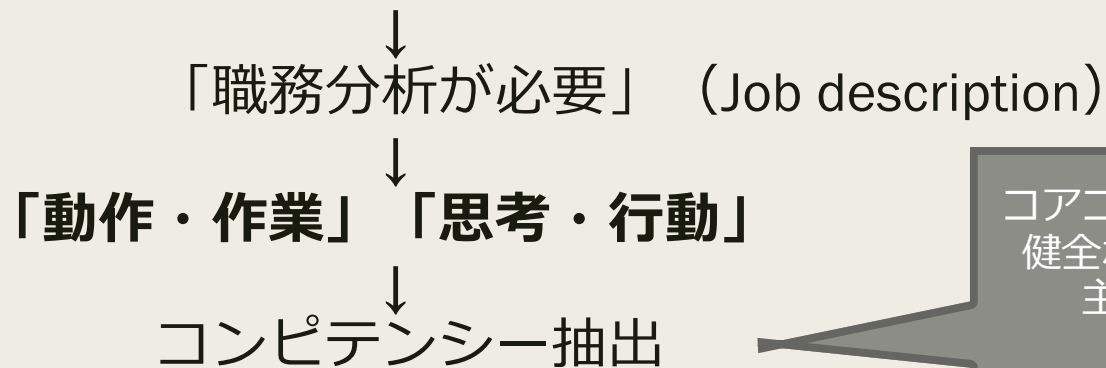


日本FP協会作成 「パーソナルファイナンス教育スタンダード」 Ver.3 (2020.3)より引用

今回の論点：金融能力論の基軸を金融コンピテンシーに

# コンピテンシー (Competency) とは

- 大辞林「企業の人事評価で、業績優秀者の行動の様式や特性」
- 渡辺（2015）「特定の職務を効果的に行うために必要とされる観察測定が可能な個人のスキル、行動、知識、能力、才能」  
アメリカ型「職務給」から生まれた概念



コアコンピテンシーフレームワーク  
健全な金融判断の基礎を形成する  
主要な金融リテラシー能力  
スライド5-9

- 福井（2009）「高業績者の行動特性」  
コアコンピテンシー 「必要最低限必要なもの」  
コンピテンシー 「優秀な人と平均的な人をわける特徴」

渡辺 直登「コンピテンシーと職務遂行能力」『日本労働研究雑誌』労働政策研究・研修機構No.657/April 2015.

福井 直人「日本企業における能力考課基準の変容—職務遂行能力からコンピテンシーへ—」『商経論集』北九州市立大学第44巻/2009年3月.

# 質問

- リテラシーマップの時のように「レベル分け」が必要ではないか。（年代別に捉われない）
  - OECD/INFE、OECD/IOSCO、の枠組みはどのレベルか？
- リテラシー/コンピテンシーが上がれば上がる程、自分の限界（行動特性）を知り、FPなどプロ、およびロボアドバイザーを必要とするようになるのではないか？
  - FPのコンピテンシーはレベルを上げる必要
- 我が国における金融教育の基軸を金融コンピテンシーとするにあたり、どのような研究が今後求められるか？

【補足】  
日本FP協会編  
ファイナンシャル・プランニング入門  
—for Students—〔第5版〕

- FPの社会的役割
- 情報格差の解消 経済的自立の支援
- SDGs：質の高いパーソナルファイナンス教育を提供できるファイナンシャル・プランナー



写真出所：日本FP協会HP